

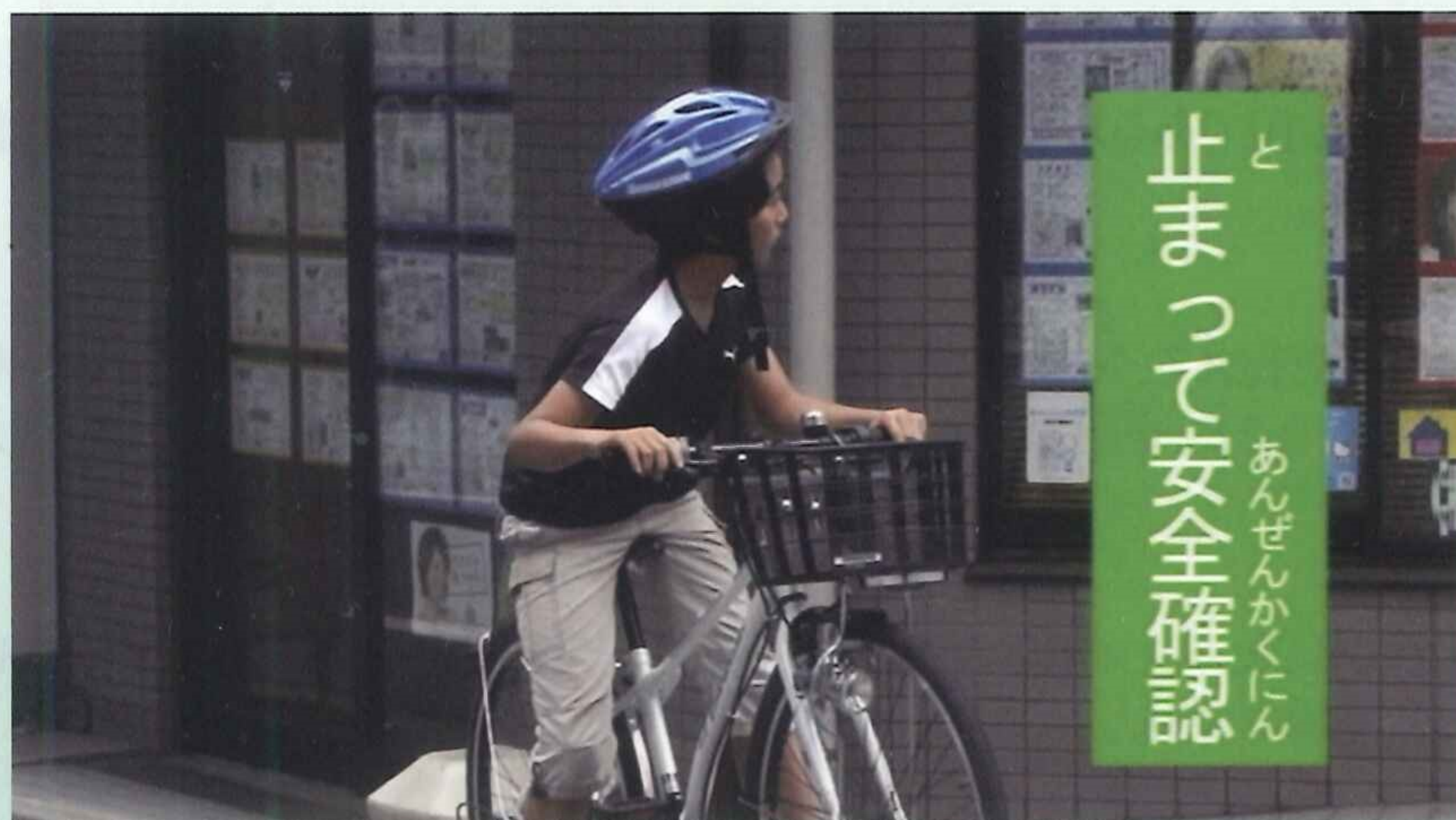
財団法人 全日本交通安全協会 推薦

わす 忘れないで 5つのポイント

じてんしゃ

こうつう

自転車^{じてんしゃ}の交通ルールとマナー^{こうつう}



企画意図

小学生が起こす自転車事故は、大半が出会い頭の事故です。子どもは、一時停止や安全確認を守ることが不十分なのです。

そこでこの作品では、「なぜ一時停止しなければならないのか」「なぜ安全確認が必要なのか」を考えさせて、自転車安全利用五則を軸に、自転車の正しい交通ルールやマナーを身につけさせることを目指しています。

また、小学生にはヘルメットの着用がすすめられてはいるものの、着用率は著しく低いのが現状です。そこで、ヘルメットを着用する重要性にも触れ、ヘルメットを正しく着用することの大切さを訴えていきます。

作品の概要

■自転車に乗る前に

小学生コウ太くん(この作品の主人公)が、アニメーションの女性警察官にわかりやすく説明してもらいながら、自転車の交通ルールとマナーの“5つのポイント”を学んでいく。まずは、乗る前の点検として、サドルの高さ、ブレーキチェック、ヘルメットの着用などを確認していく。

■5つの安全のポイント

①自転車は車道が原則、歩道は例外

自転車は、「車両」の仲間ではあるが、13歳未満の子どもは、例外として歩道も通行できること。また、その時の道路状況によって、判断する必要があることを説明していく。

②車道は左側通行

間違って右側を通行した場合が、いかに危険であるかを示しながら、左側通行の必要性を、わかりやすく説明していく。

③歩道では歩行者優先で、車道よりを徐行

人通りの多い歩道を走るコウ太くんの姿を捉えて、“こんな場合はどうする?”と、クイズ形式で考えさせながら、歩道では、思いやりを持って、歩行者を守ること、車道寄りを、いつでも止まれる速さで、通行することを教えていく。

④安全ルールを守る

交差点では、必ず止まって安全確認をすること、正しい一時停止の仕方や、安全確認の仕方を身につけさせていく。また、二人乗り・ジグザグ運転など、危険な乗り方は、絶対にしてはいけないことも訴える。

⑤ヘルメットをかぶる

生卵を用いたヘルメットの安全実験や、あごひもが緩んだ状態で、転倒した場合の危険性を捉えた実験によって、いかに、あごひもをキチンと結んで、ヘルメットをかぶることが重要かを訴える。

最後にもう一度、5つのポイントを簡潔に描いて、安全な自転車走行の交通ルールとマナーを復習する。

推薦 財団法人 全日本交通安全協会

企画・制作統括	高木 裕己	脚本・監督	岡 元太
撮影	ふじもと 光明	助監督	江田 剛士
アニメの声	永澤 菜教		

■ VHS・DVD[カラー・18分]

・ライブラリー価格 ¥65,000 (本体価格)

・お問合せ・お申込みは

(映) 有限会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp